

表面形状解析用ソフトウェア

ポリゴナルマイスター

POLYGONALmeister® (セイコーウェーブ版)

～特徴～

3Dスキャナーにより取得したデータ（PLY形式）を簡単な操作で編集・修正する機能をベースに、さまざまな形状表面の特徴をカラーマップで表現することが可能。多少歪みのある形状でも、特徴を把握。セイコーウェーブ版とフル機能版（Editor Plus版）にて提供中。

～主な機能～

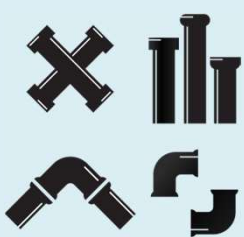
- ・凹凸解析を迅速に実行
- ・腐食深さの表示（指定領域内の最大深さ地点の検出）
- ・クリック地点の高さ/深さの表示
- ・2つの3Dデータを比較
- ・凹凸検査後のカラーマップ化
- ・カラーバーの最大値/最小値/中間値の変更によるカラーマップへの反映
- ・凹凸検査後のCSVデータ出力
- ・統計機能（最大値、最小値、標準偏差）

～主な活用シーン～

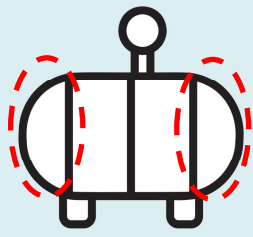
- 従来解析が困難だった以下の部位でも解析可能
- ・溶接線まわり/保温リング周囲の腐食解析
 - ・タンク側板の凹み解析
 - ・タンク底板の腐食解析
 - ・鏡板の腐食解析
 - ・配管（直管、エルボ部）の腐食解析
 - ・コンクリート表面の解析



球形タンク



配管
(直管、エルボ部)

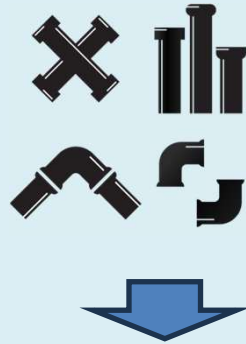


圧力容器の鏡板

※POLYGONALmeister®はUEL株式会社の製品です。

<計測～解析までのイメージ図>

① 3Dスキャナーによる計測 (3Dデータの取得)



●計測機器例：
"3DSL-Vega"



- ✓ コードレス
- ✓ PC不要

② データの編集・解析



凹凸検査後の画像イメージ

●編集・解析ソフトウェア：
"POLYGONALmeister®"

- ・凹凸検査（カラーマップ・数値化）
- ・指定領域内の最大と最小の離れの数値の把握
- ・CSV出力 等



③ CSVデータの活用（報告書作成等）



カラースケールのイメージ

- 活用例
- ・エクセルのカラースケール機能を用いて凹凸具合を見える化
- ・出力された深さ/高さ数値を今後の維持管理に活用（経年変化の数値化）



損傷箇所の数値化
カラーマップによる見える化で
経年変化をデータで管理！